



自分らしいアレンジで楽しむ イラストレッスン

手帳に描いたり、感謝の気持ちを伝えたり。暮らしの中でイラストが役立つシーンはたくさん。
絵は苦手……という人でも気軽に始められる、イラストを描く時のコツをまとめました。

楽しみながら 描くことが大切

上手に描かれたイラストを見て、「私は苦手……」そう感じたことはありませんか？でも、イラストの場合、モチーフを正確に描く必要はありません。「上達しなければ！」と意気込まずに、楽しむ気持ちが大切です。そのうえで、まずはお手本をなぞったり、まねたりすることから始めてみましょう。

色が加わるとぐっと華やかに

イラストを描くペンはどんなものでもOK。まずはふだんから使い慣れているペンで、「図形を描く」練習から始めてみましょう。描くことに慣れてきたら、色鉛筆やクレヨン、蛍光ペンなどで色付けを。色が加わることで、イラストにぐっとあなたらしい表情が生まれますよ。

Let's try!

イラストを暮らしに活用してみよう

自分らしいイラストが描けるようになってきたなと感じたら、日常のさまざまなシーンにそれを活用してみましょう。例えば、毎日のお弁当にイラスト付きのメッセージを添えてみたり、お誕生日会やママたちとのランチ会で使う紙ストローやランチョンマットに、ひとりひとりの似顔絵を描いてみたり……。ちょっとしたひと手間で、その場が楽しく盛り上がりますよ。

贈りものに 手書きのカードを添えて

旅行のおみやげやちょっとしたプレゼントを贈るときも、そのまま渡すのではなく、手書きのカードを添えるのがぐっと華やかに。季節の花のイラストや、花言葉を一緒に記してみるのも素敵です。手書きの文字とイラストが、伝えたい気持ちをより引き立ててくれます。

ハッピーダイアリーで 花日記をつけてみませんか？

日々持ち歩く手帳に毎日ひとつ、花を描き留めてみませんか。描くのはその日に見つけた花でも、ふと思いついた花でもOK。描くほどにページが華やき、読み返したときにその時の記憶が自身のイラストとともによみがえります。



もっとイラストレッスンを楽しみたいあなたにおすすめ♪
「かわいい1000個のイラストがささっと描けるようになっちゃうプログラム」を検索!



How to lesson!

練習してみよう

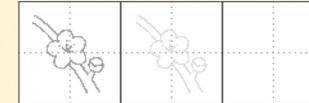
中央のマスは、お手本が薄く印刷されています。
花の形を理解するようにゆっくりとなぞっていきましょう。

花言葉

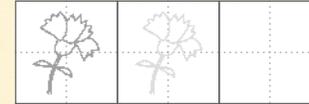
スズラン 【幸福、純粋、しあわせの再来など】



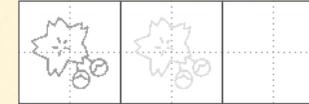
ウメ 【高潔、忠実、忍耐など】



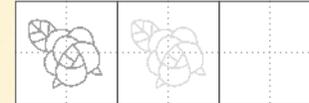
カーネーション 【母への愛(赤)など】



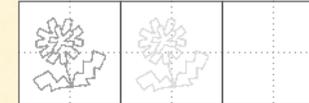
サクラ 【精神の美、優美な女性など】



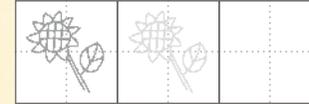
バラ 【愛情(赤)、深い尊敬(白)など】



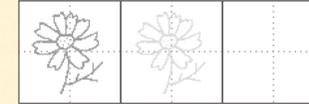
タンポポ 【真心の愛、愛の神託など】



ヒマワリ 【憧れ、愛慕など】



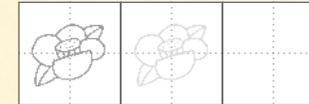
コスモス 【調和、乙女の愛情(赤)など】



スイセン 【神秘、自己愛など】



ツバキ 【控えめな優しさ、誇りなど】



マーガレット 【真実の愛、信頼など】



アサガオ 【困り癖、愛情など】



他にもさまざまな花言葉がありますので調べてみましょう!

※練習用イラスト：「かわいい1000個のイラストがささっと描けるようになっちゃうプログラム」より

プリントアウト、ありがとうございます。カットして、スケ帳のメモページに貼って、あなただけのスケ帳を育ててください。

※真ん中で二つ折りにして貼ってください。